

令和5年度 決算の概要

令和5年度は、第5次藤岡市総合計画の理念や市長の基本姿勢を踏まえ、地域コミュニティの維持・強化、道路新設改良、環境保護、健康増進、教育施策の拡充や子育て環境の整備、人口定住・雇用の創出、新型コロナウイルス対策、電力・物価等高騰対策などを重点とする予算編成を行い、予算執行しました。

しかしながら、少子高齢化や人口減少などの影響により、依然として厳しい財政状況となっています。このような状況の中で、行財政改革に積極的に取り組み、財政の収支均衡を図るとともに、創意工夫を凝らして限られた財源を最大限に生かすことにより、市民サービスの向上と活力あるまちづくりの推進に努めました。

主な事業では、アクティブシニア運動塾事業、複合施設建設事業、新火葬場建設事業など住環境整備による住みよさが持続するまちづくり、幹線道路等整備事業、桜山公園整備事業など高速交通・拠点性を活かした産業発展のまちづくり、住宅用再生可能エネルギー設備等設置費補助事業、高山社跡保存整備事業など豊かな自然資源を活かした環境共生のまちづくり、地域づくりセンター開設関係事業、第2子以降学校給食費無償化等事業などを実施しました。

また、新型コロナウイルス関連として、新型コロナウイルスワクチン接種事業、非課税世帯への電力等価格高騰重点支援給付金支給事業、藤岡市民商品券の発行、水道料金の減免、均等割のみ課税世帯への物価高騰対応給付金支給事業など、現在および将来の感染リスクへの対策や経済の回復と市民生活・家計への支援に関する事業を実施しました。

一般会計 歳入 301億7,840万6,418円

一般会計 歳出 284億2,539万2,936円

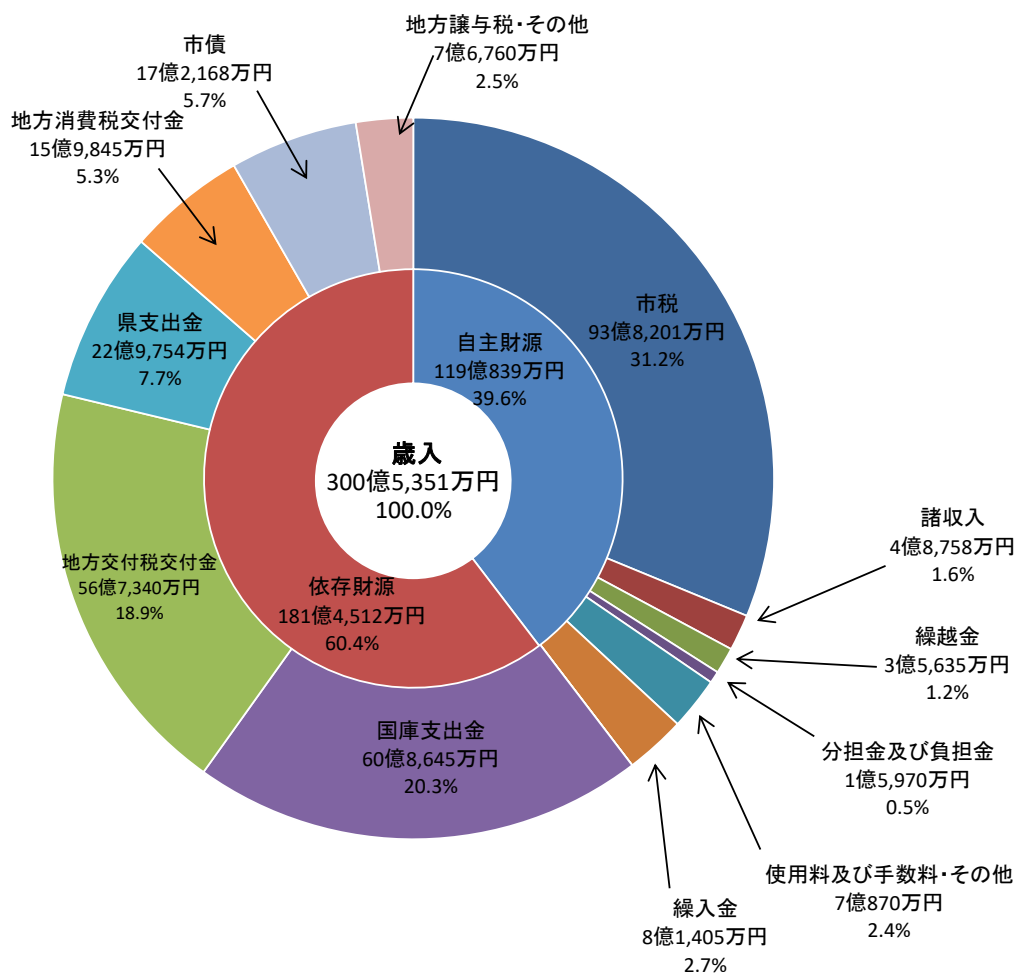
(単位 円)

会計区分		歳入	歳出	歳入歳出 差引	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支
一般会計		30,178,406,418	28,425,392,936	1,753,013,482	155,604,426	1,597,409,056
特別会計	国民健康保険事業勘定	6,993,792,170	6,953,485,617	40,306,553		40,306,553
	後期高齢者医療	945,891,075	921,809,447	24,081,628		24,081,628
	介護保険事業勘定	6,397,305,456	6,265,454,587	131,850,869		131,850,869
	介護老人保健施設	269,031,815	267,052,965	1,978,850		1,978,850
	特定地域生活排水処理事業	18,424,107	16,168,682	2,255,425		2,255,425
	三波川財産区	1,975,684	1,670,649	305,035		305,035
	水道事業	1,612,615,902	2,302,102,104	△ 689,486,202		△ 689,486,202
	下水道事業	1,133,640,190	1,177,011,582	△ 43,371,392		△ 43,371,392
	国民健康保険鬼石病院事業	1,328,633,666	1,477,241,957	△ 148,608,291		△ 148,608,291

令和5年度 普通会計・決算

歳入

総額では、前年度と比べて19億8,890万円(7.1%)の増額となりました。
増額の主なものは、財政調整基金繰入金の増額などにより繰入金で7億4,090万円(1,012.9%)、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の交付などにより国庫支出金で4億2,752万円(7.6%)の増となっております。
減額の主なものは、学校給食費の無償化などにより諸収入で8,706万円(15.2%)の減となっております。

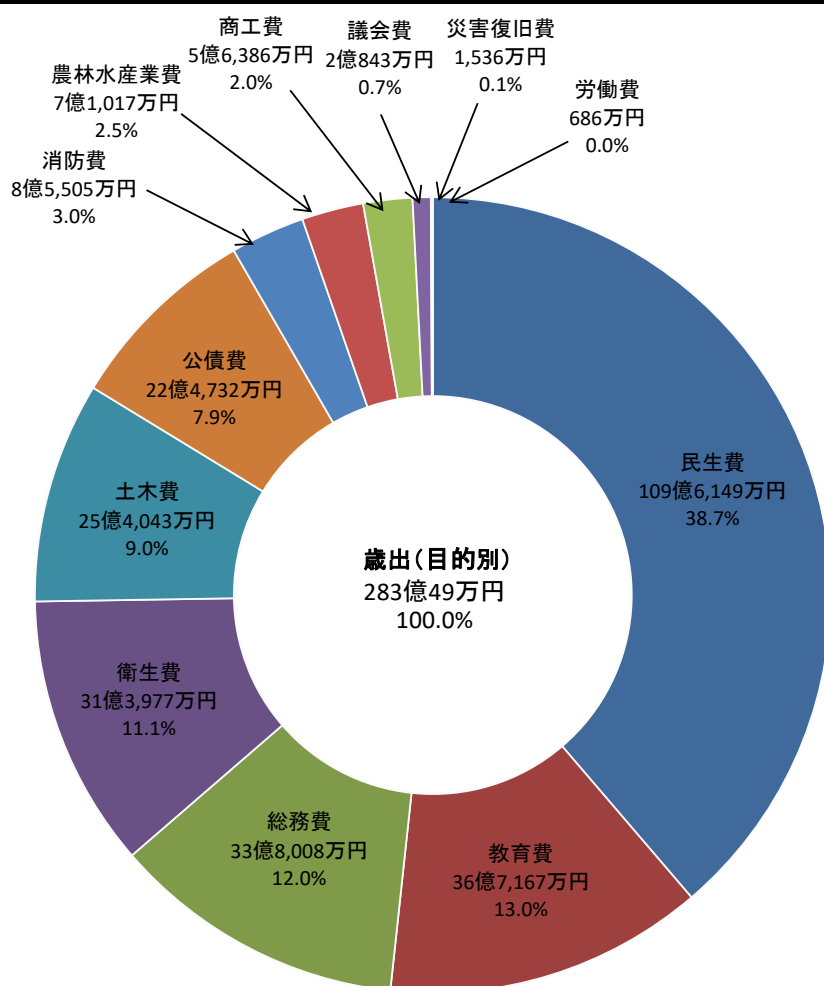


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

令和5年度 普通会計・決算

歳出(目的別)

総額では、前年度と比べて12億9,224万円(4.8%)の増額となりました。
増額の主なものは、電力等価格高騰重点支援給付金の給付や複合施設建設工事などにより民生費で7億8,357万円(7.7%)の増となっています。
減額の主なものは、デジタル決済ポイント還元事業の終了などにより商工費で2億109万円(26.3%)の減となっています。

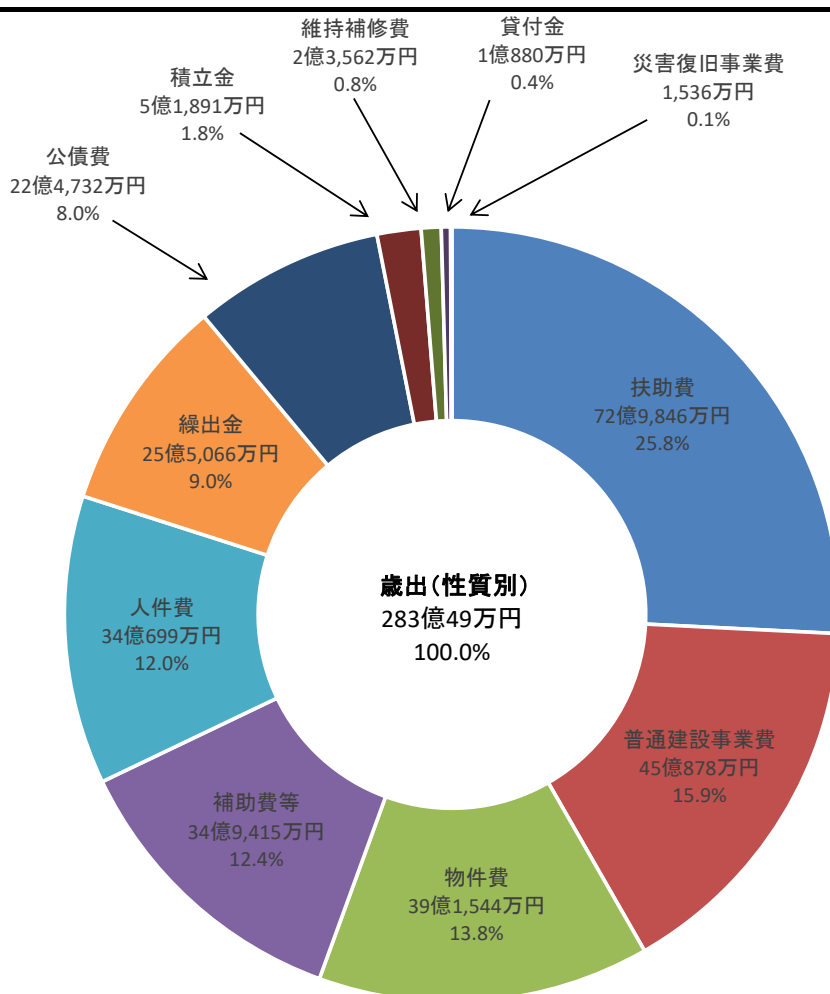


※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。

令和5年度 普通会計・決算

歳出(性質別)

総額では、前年度と比べて12億9,224万円(4.8%)の増額となりました。
増額の主なものは、複合施設建設工事などにより普通建設事業費で9億2,359万円(25.8%)の増となっています。
減額の主なものは、公立藤岡総合病院の医療・情報機器整備事業の借入に係る償還の終了等による負担金の減額などにより補助費等で3億1,186万円(8.2%)の減となっています。



※ 原則として、表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合がある。